

# 「K561-2 ステンントグラフト内挿術 腹部大動脈（腸骨動脈の再建を伴うもの） 56000点」

## 【技術の概要】

- 腹部大動脈瘤に対するステントグラフト内挿術に加え、内腸骨動脈血流を温存するためにY型ステントグラフトを追加する。

## 【対象疾患】

- 内腸骨動脈瘤を伴う腹部大動脈瘤  
2018年日本血管外科学会アニュアルレポートでは2342例あり、そのうち内腸骨動脈再建は1401例に行われている。ステントグラフトによる内腸骨再建は、実数で約900例である。

## ステントグラフト内挿術

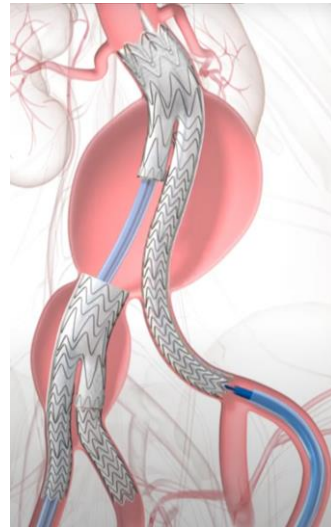
胸部大動脈：	56,560点
腹部大動脈：	49,440点
腸骨動脈・血管損傷など：	43,830点



内腸骨動脈瘤を伴う腹部大動脈瘤



Y型グラフトにY型グラフト  
が組み合わさった形状



ステントグラフト内挿の手順

**2026年6月1日より**